

様式第 10 号の 2 (第 46 条関係)

① 貯 蔵
② 少量危険物 取扱い 廃止届出書
指定可燃物

③ 年 月 日				
④ 様 届出者 住 所 氏 名 (電話 ⑤ -)				
貯蔵又は取扱いの場 所	所在地	⑥		
	名 称	⑦		
類・品名及び最大数 量	類	品 名	最大貯蔵数量	一日最大取扱数量
	⑧	⑨	⑩	⑪
貯蔵又は取扱い方法の概要	⑫			
貯蔵又は取扱場所の位置、構造及び設備の概要	⑬			
消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要	⑭			
廃止年月日	⑮ 年 月 日			
廃止理由	⑯			
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。

【少量危険物・指定可燃物・貯蔵・取扱い廃止届出書記入要領】

項目	記入内容
① 少量危険物・指定可燃物	「少量危険物・指定可燃物」のうち、非該当のものに取り消し線を記入します。
② 貯蔵・取扱い	「貯蔵・取扱い」のうち、非該当のものに取り消し線を記入します。
③ 年月日	届出書の提出年月日を記入します。
④ あて先	あて先の記入は不要です。消防署で受付時に押印させていただきます。
⑤ 届出者	届出者の住所・氏名を記入（法人の場合は所在地・名称及び代表者の職・氏名を記入）します。押印は不要です。
⑥ 所在地	貯蔵取扱いを廃止する場所の住所を記載します。
⑦ 名称	貯蔵取扱いを廃止する場所の名称を記載します。略称は記載しないでください。
⑧ 類	消防法別表（下表参照）に定められている類、品名を記入し品名には（〇〇〇）として物
⑨ 品名	品名も記入します。
⑩ 最大貯蔵数量	貯蔵又は取扱い物品の最大貯蔵数量、一日最大取扱い数量を記載します。
⑪ 一日最大取扱数量	【例】第四類 第二石油類（灯油） 〇〇〇ℓ
⑫ 貯蔵又は取扱い方法の概要	貯蔵又は取扱い方法の概要を具体的に記載します。
⑬ 貯蔵又は取扱い場所の位置、構造及び設備の概要	貯蔵又は取扱い場所の位置、構造及び設備の概要を具体的に記載します。
⑭ 消防用設備等の概要	設置している消防用設備等の種類と数量を記載します。
⑮ 廃止年月日	貯蔵取扱いの廃止日を記載します。
⑯ 廃止理由	貯蔵取扱いを廃止した理由を記載します。

消防法別表主な物品

類	品名	
第四類	特殊引火物	ジエチルエーテル・二硫化炭素
第四類	第一石油類	ガソリン・アセトン
第四類	アルコール類	メチルアルコール・エチルアルコール
第四類	第二石油類	灯油・軽油
第四類	第三石油類	重油・クレオソート油
第四類	第四石油類	ギヤー油・シリンダー油
第四類	動植物油類	ゴマ油・オリーブ油

少量危険物 貯 蔵
~~指定可燃物~~ ~~取扱い~~ 廃 止 届 出 書

〇〇年〇〇月〇〇日				
様 届出者 住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (電話〇〇-〇〇〇〇) 氏名 〇〇 〇〇				
貯蔵又は取扱いの 場 所	所在地	〇〇市〇〇町〇〇〇番地		
	名称	〇〇〇〇〇		
類・品名及び最大 数 量	類	品 名	最大貯蔵数量	一日最大取扱数量
	第四類	第二石油類 (灯油)	4980	
貯蔵又は取扱い方 法の概要	ボイラーに供給するために貯蔵			
貯蔵又は取扱場 所の位置、構造 及び設備の概要	屋外タンクからボイラーに供給し消費する。			
消防用設備等又 は特殊消防用設 備等の概要	ABC粉末消火器 10型 1本			
廃止年月日	〇〇年〇〇月〇〇日			
廃止理由	都市ガスに変更のため			
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 ※印の欄は、記入しないこと。